【別紙様式】

学力向上に効果のある取組事例

日田市立日隈小学校

②思考力、判断力、表現力等の育成

「書きたい」「伝えたい」の実現

〇単元のゴールを見据えた単元計画

・単元のねらいを達成するために、子どもたちの身近で興味関心のある単元のゴールと単元計画を作成する。
例:「意見文を育友会長さんに提案しよう。」国語科
「ケーブルテレビのCMを作ってPRしよう。」社会科
・言語活動への意欲が持続するための工夫を行う。
(相手意識・説得力シール等)
・丁寧な導入の工夫を行う。
・学習の終末には成果物等を相手に表現し、成功体験につなげる。
・多様な表現方法を用いる。

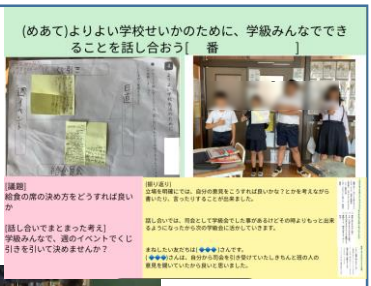
〇目的を明確にした対話的な学びの実践

・単元全体、1時間の授業で目的を明確にした対話活動を適切に仕組む。

〇教職員の「たのしむ」姿勢

・子ども達の姿を想像し、教職員がたのしみながら取り組む。

学級で必要な事柄について話し合い活動を行い、実際に解決策を実践する。





課題解決のための対話活動を行う。
・フリートーク
・ペアトーク
・グループトーク

対話活動を行った後には全体発表を行い課題解決を行う。



学びを支えるもの

〇学級会活動の充実

・学級、学校をよりよくするための学級会活動を計画的に実施。
・代表委員会(月1回)と連動した学級会活動の実施。

〇共感的人間関係の構築

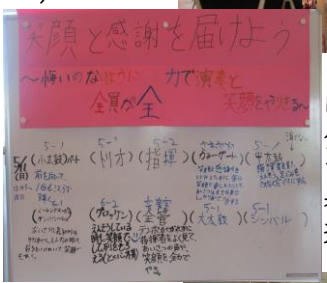
・にこにこタイム
「人間関係作りプログラム」を週1回全校で実施している。
・キラリカード
同学年・異学年の友だちのステキなところを文章にしてやり取りし、自己肯定感を高める。

〇基礎基本の定着

・語彙力
国語の教科書巻末「言葉の宝箱」「学習に用いる言葉」「年間で学んだ言葉」を掲示し活用。言語環境を整える。
・計算力
習熟度別学習を算数科で取り入れ、安心して学習に臨める環境の中で学習内容の定着を図る。

人間関係作りプログラム
ショート(毎週)
ロング(学期1回)を実施。





学校行事を通してどのような自分になりたいかを子どもたちで考え、目標と振り返りをつなげる。

学級会活動を積み重ね学級集団の力を高める。

